○　「東大 LEARN（ラーン）in 広島」の開催について，御説明いたします。

○　今年度も，東京大学　先端科学技術　研究センターと連携して実施いたします。

○　今年度，第１回のプログラムは
　６月 21 日（火曜日），22 日（水曜日）の２日間で実施いたします。

○　今回のプログラムは，全３回で実施する「家を出て自分や家族を考える」シリーズの１回目，初級編です。
　「家出（いえで）」というと，少しセンセーショナルなタイトルでございますけれども，子供の将来を考える，とても意味とか意義のあるプログラムだと思います。
　チラシの裏面に書いてあることが趣旨となります。
　「家出（いえで）の心得（こころえ）」ということですが，
　「このままでいいのか？」と悩み始めた君へ
　家を出て自分や家族について考えてみないか？家の中では家族と喧嘩ばかり。
　家を飛び出してみたいが自信がない。家ではゲームばかり。
　これでいいのかと悩むが何をしていいか分からない。
　親に守られているが，将来自立できるか不安。
　学校に行かず家で一人で学んでいても，一人でいろいろな場所に出かけて，
　親から自立する方法を学べば大丈夫！
　さあ，家を出て，自分を考え，家族を考え，学び方，生き方を考えてみよう！
　不安な子どもたちも少しずつステップアップしていくので大丈夫。
という形です。
　不登校のお子さんはずっと家にいることが多くて，どうしてもおうちの方と喧嘩になったりゲームばっかりというふうになってしまうので，今回のこの「東大 LEARN in 広島」ということで，１日目はオンラインにて，２日目は東広島市内で，実施いたしますので，ぜひ，取材にお越しください。なお，10 月に中級「家出のための知恵」，来年１月に上級「家出する」プログラムを実施する予定です。

○　このプロジェクトをはじめとして，不登校等児童生徒を対象として，子供たちの実態に応じた多様な選択肢の提供と自己決定を意識した教育活動の推進に一層，力を入れてまいります。